

園だより

～1年を振り返って～

にじぐみ

4月、ワクワクドキドキしながら、10名の子ども達でスタートし、12月に新しいお友達を迎え11名となりました。4月は緊張している様子も見られましたが、あっという間に慣れ、安心して職員に甘え、子ども同士でも仲よく遊ぶ姿が見られました。一人のお友達が「おおかみさん」の歌を職員にリクエストすると、みんなが「おおかみさん♪もりのなかをさんぽにいこう～♪」と歌いだし、輪になって鬼ごっこが始まります。

ひとり一人の『好きなこと』を子ども同士の遊びに広げ、みんなで楽しめるように取り組んできました。「〇〇ちゃんは～がすきなんだよ」と自然と子ども同士で理解し合い、職員がそれぞれの子に合わせ、我慢をする経験や自分の気持ちを表現できるようにじっくり話を聞く姿を見て、互いに見守り合う子どもたちも育っています。

時には折れそうな心を支え合い、友達と一緒に頑張れる、泣いている友だちには「どうしたの?」と心配そうに見守り、言葉は交わさなくてもわかり合える仲間をにじぐみで育んできました。

そしてみんなが大好きなお当番活動では、連絡帳配り、日付をみんなで確認する、名前を呼んでカードを渡すなどなど、ちびっこ先生として活躍しています。任されることで、相手に合わせて調整し、それぞれが自分のできることをやり遂げる力がついてきました。

職員が提供する課題を「やりたーい!」と目をキラキラと輝かせてチャレンジする姿をみて、自分でできることも増えそれぞれの成長を振り返ると本当に嬉しく感じます。残りの日々が子どもたちの楽しい思い出になるように大切に重ねていきたいと思います。

ほしぐみ

4月に10名でスタートし、現在12名の元気いっぱいのにぎやかなクラスです。

4月頃は、新しいクラスに緊張や不安を感じ、環境が変わったことで、葛藤することも多かった子どもたち。今では、お友達を誘って遊んだり、職員とおしゃべりをして楽しみ、笑顔で安心して過ごす様子が見られます。

ほしぐみでは、この一年間【気持ちを伝えるための表現をする】ということを中心に支援してきました。おもちゃのやりとりの中の「貸して」、給食時間の「ちょうだい」「いらないよ」場面の切り替えでの「もっと遊びたかった」出来た時の「うれしい」など、たくさんの気持ちを表現できるようになりました。その中でも、特に成長したと感じるのは、分からないことを「分からない」と表現できるようになってきたことです。大人を頼り、助けを求められることは、これからどんな場面でも強みになると思います。また、表現が広がったことで伝わる喜びを感じ、お友だち同士のやりとりも増えました。

意欲が高く、色々なことに挑戦してきた年中さん。もうすぐ待ちに待った年長さんです。興味の幅が広がり、一年でたくさん「できた!」が増えました。嬉しい時も、悔しい時も表情豊かに関わりを求める姿を見てうれしく思います。

年長さんは、もうすぐ小学生です。面倒見が良く、いつもお友だちを気にかけてくれる優しさがあり、年中さんのお手本となってくれました。つい頑張りすぎてしまう時もあるので、大人に頼りながら、これからも自分の気持ちを大切に、たくさん経験を重ねてほしいと思います。

4月を思うと、みんな本当に成長したと感じます。残り僅かとなりましたが、一日一日を大切に、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思います。

つきぐみ

4月に7名でスタートしました。途中新しいお友だちを迎え、クラス編成の変更がありながら、現在7名のお友だちで楽しく毎日を送っています。

はじめて小集団に入るお友だちも多く、入園当初は、自分のロッカーの位置やマークもわからなかったところからのスタートでしたが、今では職員にもすっかり慣れて追いかけてこや、くすぐりっこを求めてニコニコして近寄ってくれることをとても嬉しく思っています。

4月当初や入園してきた頃とくらべると、おしゃべりがたくさんできるようになったり、簡単なやり取りが出来るようになったり、身体がたくましくなったり、たくさん走れるようになったり、座ってお食事できるようになったり、絵本を大人と一緒に見て共感できるようになったり、毎日の変化は実感しにくいかもしれませんが、こうして振り返ると、成長の変化を感じ、とてもうれしく思います。毎日少しずつ経験を積んでいくことの大切さを実感しています。

この時期、身辺自立に向けての支援も大事ですが、並行して、安心できる大人と関係を深めながら、大人に頼ったり、相手を意識したり周りへの関心が広がっていくよう支援してきました。最近では、お友だちの様子を気にしたり、職員の真似をしてお世話をしたり、真似する姿も多くみられるようになってきました。

今年度も残りわずかとなりましたが、馴染んだ環境の中で、楽しく経験が積めるように過ごしていきたいと思います。

※毎日連絡帳でお子さんの様子を記載していただき、ありがとうございました。家庭でのお子さんの様子に、ほっこりしたり、内容をクラスの支援にも活かすことが出来ました。

3月の予定

- 3日(金) ひなまつり
- 6日(月) 誕生会(にじ)
- 7日(火) 誕生会(つき)
- 9日(木) 避難訓練
- 10日(金) 保護者交流会
(10:30~文化会館リハーサル室)
- 13日(月) 身体測定(にじ)
- 14日(火) 身体測定(ほし)
- 15日(水) 身体測定(つき)
- 24日(金) 引き取り訓練 帰りバス送迎なし
つき12:50~
ほし13:00~
にじ13:10~
- 30日(木) 修了の会
- 31日(金) 卒園式



豆まき

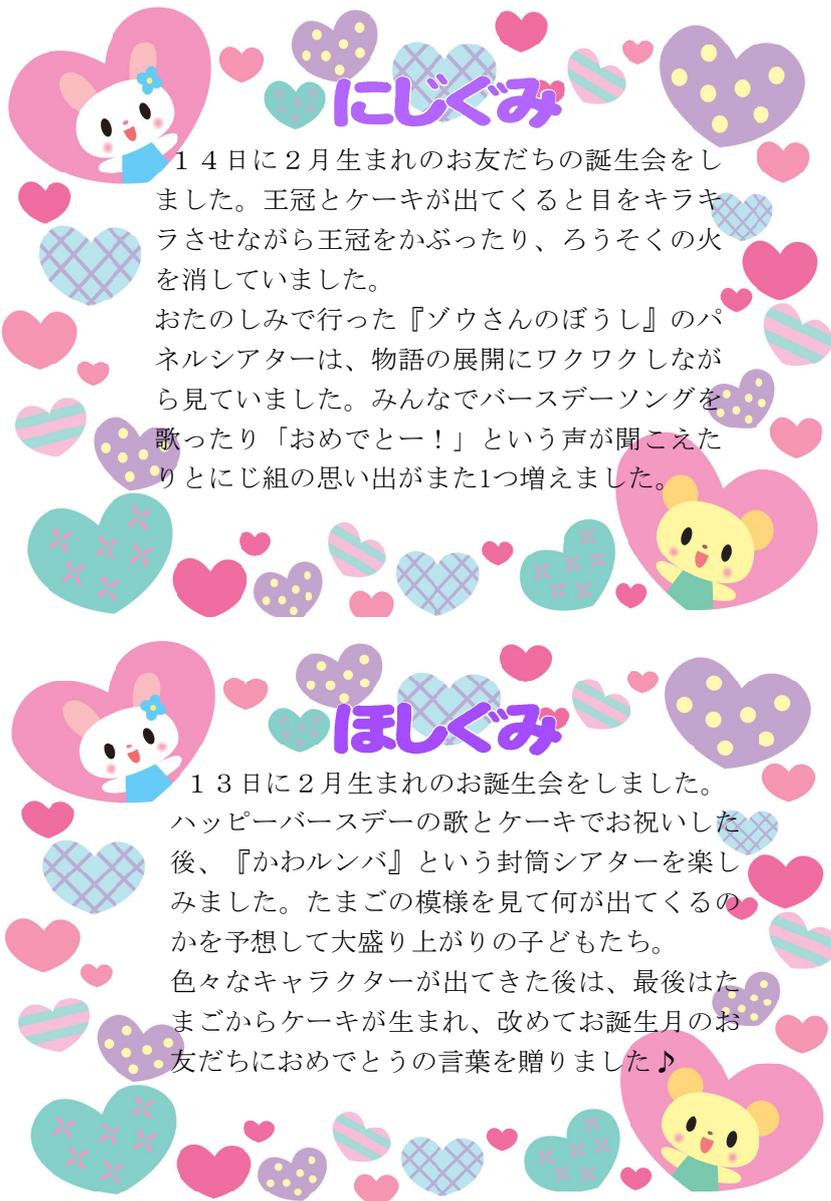


2月3日は恒例の豆まきを行いました。

鬼のお面と豆入れを日々の課題で作り当日の豆まきに備えました。各クラスでそれぞれに合った豆まきのお話や心の鬼を追い払うお話を聞きました。

鬼が怖くて登園したときから緊張した面持ちの子や鬼と戦う気満々な子がおり、いつ鬼が登場するのかドキドキして待っていました。

登場したのは赤鬼、青鬼！キョトンとして豆を投げることを忘れてしまったり、怖くて机の下に隠れたりと様々なリアクションでした。大きな声で「鬼は〜外！！」と一生懸命豆を投げ、みんなで頑張って鬼を追い払いました。最後には鬼さんとの記念撮影。優しい鬼さんたちで子どもたちもホットした様子でした。



にじくみ

14日に2月生まれのお友だちの誕生会をしました。王冠とケーキが出てくると目をキラキラさせながら王冠をかぶったり、ろうそくの火を消していました。

おたのしみで行った『ゾウさんのぼうし』のパネルシアターは、物語の展開にワクワクしながら見ていました。みんなでバースデーソングを歌ったり「おめでとー！」という声が聞こえたりとにじ組の思い出がまた1つ増えました。

ほしくみ

13日に2月生まれのお誕生会をしました。ハッピーバースデーの歌とケーキでお祝いした後、『かわルンバ』という封筒シアターを楽しみました。たまごの模様を見て何が出てくるのかを予想して大盛り上がり子どもたち。色々なキャラクターが出てきた後は、最後はたまごからケーキが生まれ、改めてお誕生月のお友だちにおめでとうの言葉を贈りました♪

研修

1月の職員研修では、伊勢原市消防本部の方にお越しいただき、消火訓練とAED講習を行いました。

消火訓練では、消火器の使い方を教わった後、的に向かって水消火器を使用しました。

AED講習では、救命処置の流れを教わった後、小学生以上と小学生未満の人形を使用し、それぞれで胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方が異なることを教えていただきました。

実際に胸骨圧迫を行ってみると、しっかり圧迫するためには想像以上に力が必要でした。

AEDでは、本物のパッドを人形に貼り、ショックボタンを押すところまで行いました。AEDの使い方を知識として知っている職員もいましたが実際に使ったことは無く、慌ててしまったりショックボタンを押すときにとても緊張しました。

今回の研修では、知識として知るだけでなく、実際に触れることが出来てとても勉強になりました。

～お知らせ～

31日(金)は卒園式です。年長児のみの、参加となりますので、在園児は、お休みです。ご協力をお願いします。